

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	現在行っている運営推進会議に、毎回同じ様な方々の出席になっている為、地域の方々の参加を呼びかけ、さらに事業所の取り組みへの理解や課題の検討を行い、サービス向上に繋げていきたい	今まで参加された事のない方にも、運営推進会議を知って頂き、参加の呼びかけを行って、参加に繋げていく	他のグループホームでどのような運営推進会議を行っているのか？どのような方が出席されているのか？等情報を得る。今まで声をかけていなかった小学校等にも運営推進会議を知って頂き参加をして頂く。	6ヶ月
2	38	日中テレビで歌番組を流している事が多く、ご利用者の生活の中に楽しみを持っていない現状がある。	テレビでの楽しみも必要だが、日常の中でのレクリエーション活動の提供をしていく。また季節を感じる楽しみとして、ユニット内を飾っていったり、食事の工夫などで、楽しめる時間を増やしていく。	5分10分などの短い時間ではあるが、ゲームをしたり体操で体を動かしたり、中庭の散歩などを取り入れる事ができた。おやつも一緒に作る時間を設ける事が出来た。季節の食べ物や、バーベキューなど普段とは違うものを取り入れ、肌で直接楽しめる環境を提供した。	6ヶ月
3	13	ユニットの介護度が上がり、認知面の対応だけでなく、技術面での必要性も出てきた。ご利用者、職員ともに安全で安楽な技術はどのようなものか統一し学ぶ必要がある。	ユニット全員もだが、特に新人職員への技術面で統一した介護が行えるよう教え学んでいく。その中で体格などの差もある為、自分にとってまた、ご利用者にとって一番良い介護を学び得る。	ユニットMTでご利用者一人一人に対してのケアを話し合う時間を設けている。体格が同じスタッフ同士でやり方を教え合い、良いケアを学ぶ時間を作った。また日常の中でも疑問点等を送る事で、一緒に考える時間を作れることができた。	3カ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。